

# 研究所だより

第359号  
2016年 3月22日  
発行：土佐清水市教育研究所  
TEL 82-3015

“春が来た 春が来た どこに来た 山に来た 里に来た 野にも来た  
花が咲く 花が咲く どこに咲く 山に咲く 里に咲く 野にも咲く”  
「春が来た」 童謡(2007年日本の歌百選)

## ～1年間ご苦労様でした～

“光陰矢のごとし”とはよく言ったもので、過ぎ去ってみれば1年というのは本当に早いですね。この1年間の学校経営、学級経営、教科経営等ご苦労様でした。

この春をもって退職される先生方、長い教員生活の中で数多くの教え子を育てられてきたことでしょう。今春からは自由人となります。趣味などを生かした第二の人生を謳歌して下さい。益々のご活躍とご健勝を心からお祈りいたします。

清水を離れ新しい職場へ赴かれる先生方、在任中は子どもたちのために、また、清水の教育の発展・向上のためにご尽力を賜りありがとうございました。先生方が残された教育実践を財産とし大事にしていきたいと思います。新任地での活躍をご期待しています。

## ◎第6回教研推進委員会（委員長：岩井先生・清水小）

2月16日（火）に第6回教研推進委員会が開催されました。協議内容を報告します。

- 平成28年度一日教研講演会の演題等について  
演題：「～ほめられて育つ～学級集団づくり」（仮）  
講師：菊池 省三 先生（教育実践家）
- 教研推進委員

地区	担当校	役職	組織	部署等	役職
東部地区	幡陽小学校	委員	渭南教組	教文部長	委員長
中部地区Ⅰ	清水小学校	委員	校長会	校長会代表	副委員長
中部地区Ⅱ	清水中学校	委員	教育委員会	指導主事	事務局
半島地区	中浜小学校	委員	教育研究所	研究員	事務局
西部地区	三崎小学校	委員	教育研究所	主任研究員	事務局

副委員長職は、組合と校長会代表（会長）で組織していたが、教職員等の減少に伴い二人体制から一人体制とし、校長会代表が副委員長として役職に就くことで承認される。なお、今までは校長会会長が副委員長職に就いていたが、来年度からは校長会代表として校長会から選出された校長が職に就くことで承認された。

### 3. 1年間の総括

\*年間の取り組みの反省

#### 【西部地区】

- 各部会で小中の連携ができて、大変良かった。（情報教育、理科、英語、図工等）
- 三崎小では、6年生が情報教育部会で中学校の数学の先生に授業をしていただき大変良かった。
- 推進委員会の開催時間について  
16時開催にしたことで、出席しやすくなった。会の設定時間が短くなったので効率よく会の運営ができ、時間短縮に繋がった。
- 年間計画への位置づけについて  
推進委員の会への出席や教研行事等の周知徹底のために、各校の年間計画や

月別行事計画へ位置づける。

- 推進委員会の回数（6回）について  
学校の多忙化から6回の出席はなかなか厳しい。減らすことができないか検討したが、現在の事業（組織教研、一日教研、半日教研）からすると事前・事後の打合せや振り返りが必要であるので難しい状況である。振り返りなどの報告事項は、メールでの集約・配信で構わなければ、減らすことも可能と思われる。平成30年の統廃合を見据えて平成28年度に継続審議することで確認する。

\*来年度に向けての課題

- 【西部地区】
- 教員数も減り、会場の座席も空いていたので、来年度は親や一般の方にも広く声をかけるようにしてはどうか。
- 部会編成について  
自主性・主体性を尊重することを基本とするが、一校で偏りが無いよう呼びかける。（小中連携を視野に入れた部会研修）
- 4. 平成28年度の市教研に関わる日程等について  
(1) 組織教研： 4月20日（水）15：30～16：45  
(2) 一日教研： 8月 5日（金）講演会・部会別研修会  
(3) 半日教研：11月 9日（水）授業研（13：30～16：45）他  
\*組織、一日、半日の各教研は、悉皆研修です。
- 5. 平成28年度 第1回教研推進委員会  
平成28年 4月12日（火） 16：00～16：45
- 6. 部会希望調査及び教研推進委員の提出締切  
平成28年 4月 5日（火）までに（メールまたはファックスにて）
- 7. 部会構成員は5名以上、但し、技能教科については3名以上を原則とする。

## <離職挨拶>

☆山崎修二先生

年度途中の9月からという短い期間でしたがお世話になりました。4月から学校現場で、この間の実践を生かして児童の学力向上等に向けて取組を進めていきたいと思っております。本当にありがとうございました。

☆池 恵美先生

研究員として2年間子ども達の役に立つために何をするのかを考えました。また、たくさんの人と出会うこともできました。そのおかげで、これからも充実した教師生活を送ることができます。ありがとうございました。

☆山崎 岳さん

3月いっぱい離任となります山崎 岳です。巡回や学校訪問、教室などで子どもたちの顔を見るたびに元気をもらいました！仕事をしていく中で、自分もこうやって周りの大人に育ててもらったんだなあ実感しました。この一年間で少しでもお返しできていればいいなと思っておりますが、まだまだ先は長そうです…続きはまたどこかで！  
一年間、短い間でしたがお世話になりました。